

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成20年12月4日(2008.12.4)

【公表番号】特表2008-515107(P2008-515107A)

【公表日】平成20年5月8日(2008.5.8)

【年通号数】公開・登録公報2008-018

【出願番号】特願2007-534758(P2007-534758)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/27 (2006.01)

G 0 6 F 17/21 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/27 E

G 0 6 F 17/21 5 5 0 A

G 0 6 F 17/21 5 9 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月17日(2008.10.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

分割を表現しているトークンを持っていない文字列を受信するステップ(204)と、前記文字列について第1候補言語および第2候補言語を少なくとも特定するステップ(206)と、

前記文字列を有する前記第1候補言語に関連づけられた第1の複数のトークンを有する第1分割結果を少なくとも決定するとともに、前記文字列を有する前記第2候補言語に関連づけられた第2の複数のトークンを有する第2分割結果を少なくとも決定するステップ(208)と、

サーチエンジン(156)によって受信されたサーチエンジン・インデックスまたは検索クエリーのログの少なくとも一つにおける前記第1分割結果の第1出現頻度を決定するとともに、サーチエンジン(156)によって受信されたサーチエンジン・インデックスまたは検索クエリーのログの少なくとも一つにおける前記第2分割結果の第2出現頻度を決定するステップ(210, 212)と、

少なくとも前記第1出現頻度および第2出現頻度の一部に基づいて、前記第1候補言語および第2候補言語から実施可能言語を特定(214)して出力するステップと、

を有することを特徴とするコンピュータで実行される方法(200)。

【請求項 2】

前記第1候補言語の特定(206)は、前記文字列に関連づけられたユーザのIPアドレスを構成しているグループから選択された言語信号と、前記文字列に関連づけられたユーザに関連づけられたブラウザ・アプリケーション・プログラムのブラウザ設定と、前記文字列に関連づけられた最上位のドメインとの少なくとも一つに基づいて前記第1候補言語を特定することを有する請求項1に記載のコンピュータで実行される方法(200)。

【請求項 3】

前記実施可能言語を特定するステップ(206)は、前記少なくとも一つの言語信号の少なくとも一部に基づいて行われる請求項2に記載のコンピュータで実行される方法(200)。

**【請求項 4】**

前記サーチエンジン・インデックスにおける前記第 1 分割結果の前記第 1 出現頻度を決定するステップ ( 2 1 2 ) は、前記第 1 候補言語に対応するサーチエンジン・インデックスエントリの数に基づいて前記第 1 出現頻度を標準化するステップと、前記第 1 候補言語に対応する前記ログにおける検索クエリーの数に基づいて前記第 1 出現頻度を標準化することを有する前記サーチエンジンによって受信された検索クエリーのログにおける前記第 1 分割結果の前記第 1 出現頻度を決定するステップとを有する請求項 1 に記載のコンピュータで実行される方法 ( 2 0 0 )。

**【請求項 5】**

前記実施可能言語に基づいて選択された広告を出力するステップをさらに有する請求項 1 に記載のコンピュータで実行される方法 ( 2 0 0 )。

**【請求項 6】**

前記第 1 分割結果を決定するステップは、前記文字列から前記第 1 候補言語における複数の分割結果を決定するステップと、前記複数の分割結果のそれぞれに関連づけられた確率値に基づき前記複数の分割結果から前記第 1 分割結果を特定するステップと

を有し、

前記の各分割結果は、他の分割結果のそれぞれとは異なった複数のトークンを有している請求項 1 に記載のコンピュータで実行される方法 ( 2 0 0 )。

**【請求項 7】**

前記第 1 分割結果に関連づけられた第 1 確率値が、第 1 分割結果における各トークンの頻度の一部に少なくとも基づいて計算される請求項 6 に記載のコンピュータで実行される方法 ( 2 0 0 )。

**【請求項 8】**

前記実施可能言語に基づいてウェブページを出力するステップをさらに有する請求項 1 に記載のコンピュータで実行される方法 ( 2 0 0 )。

**【請求項 9】**

前記第 1 出現頻度を決定するステップ ( 2 1 2 ) は、前記第 1 分割結果を有する第 1 クエリーに対応する前記第 1 候補言語における記事の数を特定するために前記サーチエンジン ( 1 5 6 ) を使用するステップを有し、

前記第 2 出現頻度を決定するステップ ( 2 1 2 ) は、前記第 2 分割結果を有する第 2 クエリーに対応する前記第 2 候補言語における記事の数を特定するために前記サーチエンジン ( 1 5 6 ) 使用するステップを有する請求項 1 に記載のコンピュータで実行される方法 ( 2 0 0 )。

**【請求項 10】**

前記第 1 出現頻度を決定するステップ ( 2 1 2 ) は、前記サーチエンジンによって索引を付けられた前記第 1 候補言語における全記事の数に基づいて前記第 1 出現頻度を標準化するステップを有する請求項 9 に記載のコンピュータで実行される方法 ( 2 0 0 )。

**【請求項 11】**

前記第 1 候補言語における記事の数を特定するために前記サーチエンジン ( 1 5 6 ) を使用するステップは、

前記第 1 分割結果を有する検索クエリーを前記サーチエンジンにおいて実行するステップと、前記検索クエリーの実行結果として前記サーチエンジンによって生成された結果セットを識別する記事の数を決定するステップとを有する請求項 9 に記載のコンピュータで実行される方法 ( 2 0 0 )。

**【請求項 12】**

前記第 1 候補言語における記事の数を特定するために前記サーチエンジン ( 1 5 6 ) を使用するステップは、前記第 1 の複数のトークンの一つ以上に対応した前記サーチエンジン ( 1 5 6 ) に関連づけられたインデックス ( 1 6 0 ) におけるエントリの数を決定するステップを有する請求項 9 に記載のコンピュータで実行される方法 ( 2 0 0 )。

**【請求項 1 3】**

前記実施可能言語の少なくとも一部に基づいて広告を選択するステップと、  
ドメインネームに関連したウェブページに関連づけて前記広告の表示をするステップと  
をさらに有し、  
前記広告は、前記実施可能言語のテキストを有する請求項 1 に記載のコンピュータで実行される方法（200）。

**【請求項 1 4】**

前記プログラムがコンピュータにロードされたとき、請求項 1 から 1 3 のいずれか一つの請求項に記載の処理手順（200）をコンピュータに実行処理させるように構成されたプログラムコードを有するコンピュータ読み取り可能媒体。